

—— スケジューリング理論と応用についてのハンドブックの第2版 ——

Handbook on Scheduling

Authors: Blazewicz, J., Ecker, K.H., Pesch, E., Schmidt, G., Sterna, M., Weglarz, J.

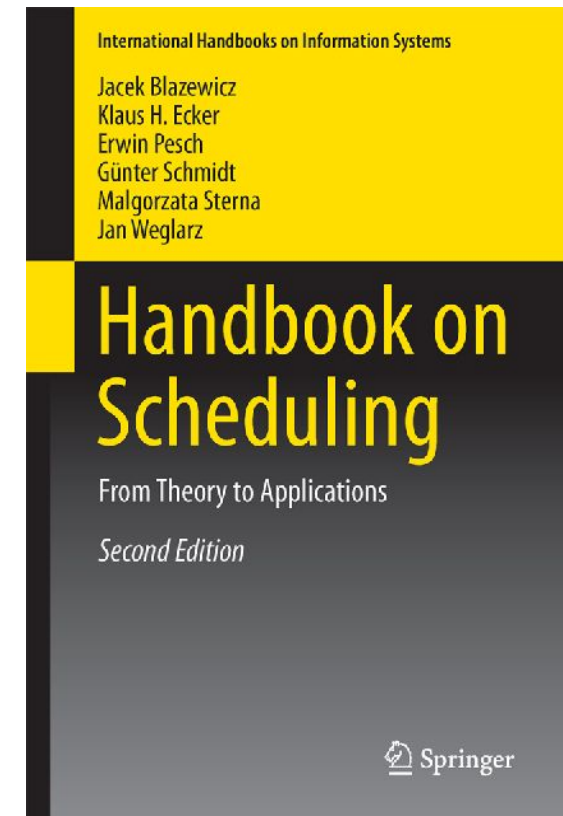
本書の紹介

高度なプランニングやコンピュータシステムにおけるスケジューリング理論と応用を包括的に紹介するハンドブック。

スケジューリングに関心のある実務者や研究者などの幅広い読者、そしてコンピュータサイエンス、コンピュータエンジニアリング、オペレーションズリサーチ、インダストリアルエンジニアリング (IE)、リアルタイムエンジニアリング、経営科学、経営管理学、情報システム、応用数学を学ぶ大学院生や専門課程の学部学生に向けた一冊である。

本書は、離散数学の基本概念を紹介することから始まる。マルチプロセッサタスクやハードリアルタイムシステムを中心に、シングルおよびマルチプロセッサシステムについて解説する。ジョブショップスケジューリングのほか、フローショップやオープンショップスケジューリングについても詳述する。限定的プロセッサの可用性、時間依存性、リソース制約、インプリサイス計算などの問題はそれぞれの章で取り上げる。オンラインスケジューリング、制約プログラミング、離接スケジューリングには特に焦点を当てる。

本書では、フレキシブルな製造システム、コンピュータ統合生産スケジューリングとロジスティクスの応用や事例も紹介。特にフレキシブルな製造システムでのアクリルガラスやヘリコプター部品製造の最適手順の事例研究、空港ゲートのスケジューリング、具体的な配送プランニング、港湾でのバースや埠頭クレーン割り当てのための効率的な意思決定支援システムを紹介する。



2019 | X, 846 | 165 b/w illustrations |

ISBN 978-3-319-99848-0

販売代理店: 極東書店